

令和6年度事業報告書

I 普及啓発事業

1. 見学会の開催

- (1) 志賀原子力発電所見学会
能登半島地震の影響により中止した。
- (2) 親子エネルギーバス
能登半島地震の影響により中止した。
- (3) 原燃サイクル施設見学会
能登半島地震の影響により中止した。

2. 広報の実施

- (1) 広報誌「あともす」の発行
 - ・発行回数：3回(5・7・9月)
 - ・配布部数：各号 43,500部
 - ・配布区域：志賀町、七尾市、羽咋市、中能登町の全戸
 - ・規格等：A4判カラー、12ページ
 - ・掲載内容：原子力や放射線等に関する知識や情報をはじめ、地域行事の紹介、モニタリング情報など
- (2) インターネットホームページの情報提供
 - ・ホームページを通じ、当センターの紹介、イベント案内、広報誌「あともす」の掲載、学習コーナー等の情報提供を行った。
 - ・SNS(ライン、インスタグラム)にて当センターの現状やイベント情報を発信するとともにホームページへの誘導を行い、センター認知の繋ぎ止めを図った。
令和6年度ホームページアクセス数：6,631件
SNSフォロワー数(R7.3.31時点)：ライン 407人、インスタグラム 338人
- (3) 図書閲覧資料の提供
当センター臨時休館中のため中止した。
- (4) 広報資料の作成
志賀町民向けのケーブルテレビ番組の制作を計画したが、震災影響を考慮し中止した。

3. センターPRの実施

(1) センター案内広告の設置

当センターへの案内誘導を目的とした電柱広告を継続設置。

4. 地域交流事業の実施

(1) こどもの広場・復興支援出前教室の開催

- ・実施日：令和6年8月1日、8月2日、8月7日、8月8日
- ・場 所：富来放課後児童クラブ、志賀放課後児童クラブ
- ・内 容：サイエンスショー、放射線教育など
- ・参加者：259名

(2) こどもの広場・復興支援イベントの開催

- ・実施日：令和6年11月3日(日)
- ・場 所：いこいの村能登半島
- ・内 容：サイエンスショー、放射線、高レベル放射性廃棄物処理など
- ・参加者：1,800名

(3) 「夏休みサイエンス特別企画展」「放射線測定教室」「エネルギー教育フェア」「来館者スタンプラリー」「館内クイズラリー」「親子工作体験」「文化展」

当センターが臨時休館中のため中止した。

5. 展示品等の整備

- ・展示「エネルギーサーカス」部品修理
- ・展示「原子力発電所を調べてみよう」模型修理
- ・展示「燃料輸送ゲーム」PC、ソフト改修

II センター運営管理

1. センター来館者の状況

- ・令和6年度来館者数 0人(能登半島地震の影響で臨時休館)

2. 役員会等の開催状況

(1) 評議員会

- ・定時評議員会 1回(6月6日)
- ・臨時評議員会 2回(7月1日、7月1日)

(2) 理事会

- ・通常理事会 2回(5月21日、3月21日)
- ・臨時理事会 4回(6月26日、6月28日、7月1日、3月31日)

(4) 監査

- ・事前監査（5月9日）、本監査（5月16日）

(5) 幹事会

- ・2回（4月25日、2月28日）

3. 館内復旧の状況

- ・令和6年能登半島地震の影響で、展示室、研修ホール等が被災し、館内見学が出来ない状況であったため、復旧工事を行い3月末に工事完了。

以 上